

2018年10月19日

株式会社ファイバーゲート

「2018年 日本テクノロジー Fast 50」で29位を受賞  
―― 118.72%の収益(売上高)成長を記録 ――

株式会社ファイバーゲート(本社所在地:北海道札幌市、代表:猪又 将哲、東証マザーズ 9450)は、有限責任監査法人トーマツが発表したテクノロジー・メディア・テレコミュニケーション(以下、TMT)業界の収益(売上高)に基づく成長率のランキング、「デロイト トウシュ トーマツ リミテッド 2018年 日本テクノロジー Fast 50」において、過去3決算期の収益(売上高)に基づく成長率118.72%を記録し、50位中29位を受賞いたしました。

(<http://www.deloitte.com/jp/fast50/2018>)

日本テクノロジー Fast 50は、デロイト トウシュ トーマツ リミテッドが世界約40カ国および北米・欧州・アジア太平洋地域の3地域ごとに実施しているランキングプログラムの日本版です。TMT業界での成長性や成功のベンチマークであり、今回で16回目の開催です。上場・未上場企業を問わずTMT業界に含まれる企業からの応募をもとに、過去3決算期の収益(売上高)成長率の上位50社がランキングされます。

プログラムの詳細は、<http://www.deloitte.com/jp/fast50>をご覧ください。

#### 【テクノロジー Fast 50 プログラムについて】

Fast 50は、国際会計事務所組織 デロイト トウシュ トーマツ リミテッドのランキングプログラムの日本版であり、TMT業界の企業を過去3決算期の収益(売上高)に基づく成長率で順位付けします。指標を収益成長率としていることにより、企業規模によらない成長性を表わすランキングとなります。上場・未上場企業に関わらず、応募が可能です。なお、Fast 50の応募企業は、自動的に、アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500の候補企業となります。対象となる事業領域は、ハードウェア、ソフトウェア、通信、メディア、ライフサイエンス、クリーンテックです。

#### \* 本プログラムで開示されている情報について

Fast 50は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、有限責任監査法人トーマツやデロイト トウシュ トーマツ リミテッドは、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したりまたは内容を保証したりするものではありません。なお、Fast 50およびFast 500プログラムの詳細については、<http://www.deloitte.com/jp/fast50>よりご覧頂けます。

【株式会社ファイバーゲート 概要】

株式会社ファイバーゲートは、通信機器の開発・製造から電気通信サービスまで、一貫して手がける（通信系キャリア以外の）独立系 Wi-Fi ソリューション企業であります。

設 立 : 2000 年 9 月

代 表 : 猪又 将哲

資 本 金 : 401 百万円

本 社 所 在 地 : 北海道札幌市

事 業 内 容 : ・インターネット無料マンション「FGBB®」の構築、保守、運営、サポート、PB 提供  
・フリーWi-Fi スポット「Wi-FiNex®」の構築、保守、運営、サポート、PB 提供  
・VPN 構築等法人向 ISP 事業・モバイル回線の再販  
・通信機器の開発・製造・販売  
・インターネット広告事業

＜本件のお問い合わせ＞

株式会社ファイバーゲート 経営管理本部

TEL(0120-772-322)

E-mail fgir@fibergate.co.jp